

新著を語る

『深海生物テヅルモヅルの謎を追え！』

『系統分類から進化を探る』

「新種」という単語にどのような印象を持たれますか？「滅多に見つからない」と思われる方は多いでしょう。しかし、現在我々が名前を付けて認識している約180万という種数は、全生物種数の数%～数十%に過ぎないと言われています。すなわち我々はまだ、この地球上の生物の全貌すら、把握できていないのです。生物に名前を付ける学問を「分類学」といいます。「新著を語る」では、謎に満ちた深海生物「テヅルモヅル」を研究対象としてきた著者の経験を踏まえながら、分類学についてご紹介します。



[日時] 2016年10月29日(土)

15時30分～17時

[講師] 岡西 正典 (茨城大学理学部助教)

[会場] 茨城大学図書館本館3階ライブラリーホール

参加費無料・事前申し込み不要、どなたでもご参加いただけます。